

大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム(大阪 HITEC)

大阪 HITEC NEWS
vol.21

令和7年3月発行

公開シンポジウムを開催しました！！

電力需給のひっ迫や熱中症被害などが社会問題となっている夏季の温暖化対策に焦点を当て、公開シンポジウムを開催しました。当日は、空調業界をはじめ様々な業界から73名の皆様にご参加いただき、地球温暖化及びヒートアイランドの防止対策の観点から、省エネ・カーボンニュートラルと安心・安全で快適な日常生活を両立させるための取組みについて、各講師からご紹介いただきました。また講演後は、温暖化問題に対する緩和策や適応策について、関係者によるパネルディスカッションを実施しました。

▽テーマ 夏の暑さ対策と省エネ・カーボンニュートラルについて考える

▽開催日時 令和6年9月4日(水) 13時30分～16時50分

▽開催方法 会場(大阪公立大学文化交流センター ホール)

▽プログラム

- ◆講演1 脱炭素に向けた国の政策動向と企業向け支援策
近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 カーボンニュートラル推進室 藤田 力 氏
- ◆講演2 夏季における大阪の気候変動と将来予測及びその影響
大阪管区气象台 地域防災推進課 田中 秀和 氏
- ◆講演3 建物の省エネ・カーボンニュートラルと快適性の両立
株式会社竹中工務店 スマートコミュニティ本部 坂口 佳史 氏
- ◆講演4 温暖化時代におけるエアコンの役割と省エネ・カーボンニュートラルに向けた取組み
ダイキン工業株式会社 空調営業本部 松場 英樹 氏
- ◆講演5 関西電力の水素社会実現に向けた取組み
関西電力株式会社 水素事業戦略室 水田 真夫 氏
- ◆講演6 大阪府におけるヒートアイランド対策と関連施策の取組み紹介
大阪府環境農林水産部 岡野 春樹 氏
- ◆パネルディスカッション
司会者：大阪市立大学 名誉教授 西村 伸也 氏
パネリスト：講演1～6の講演者



講演の様子



パネルディスカッションの様子

ヒートアイランド対策技術セミナーを開催しました！！

令和6年度のヒートアイランド対策技術セミナーは、会場及びオンライン（Zoom ウェビナー）のハイブリッド形式で開催し、46名（会場 14名、オンライン 32名）の皆様にご参加いただきました。

本セミナーでは、会員企業の技術やクールスポットの事例、またワーキンググループで実施している格付け可能なクールスポット評価システムの検討状況について、各講師にご講演いただきました。

また講演後は、ヒートアイランド対策技術を活用したクールスポットの創出手法や効果計測などについて、関係者によるパネルディスカッションを実施しました。



講演の様子



パネルディスカッションの様子

▽テーマ ヒートアイランド対策技術を活用した
クールスポットの創出と評価

▽開催日時 令和5年7月11日（木）13時30分～16時

▽開催方法 会場及びオンライン（Zoom ウェビナー）

（会場：おおさか ATC グリーンエコプラザ セミナールーム）

▽プログラム

- ◆講演1 ヒートアイランド対策技術を活用した整備事例について
株式会社いけうち ノズル事業部 大阪営業所 課長 鈴木 慎 氏
- ◆講演2 大阪府における都市緑化を活用した猛暑対策事業の紹介
大阪府 環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課 総括主査 尾上 律子 氏
- ◆講演3 都市緑化を活用した猛暑対策事業の民間企業による実績
大和リース株式会社 大阪本店環境緑化営業所 営業所長 辻 和宏 氏
大和リース株式会社 大阪本店環境緑化営業所 衛本 梨紗 氏
- ◆講演4 クールスポットにおける WBGT 低減効果の相対比較
大阪公立大学大学院 教授 鍋島 美奈子 氏

◆パネルディスカッション

コーディネーター：大阪府立大学 名誉教授・LA まちづくり研究所 所長 増田 昇 氏

パネリスト：大阪府立大学 名誉教授 吉田 篤正

株式会社いけうち ノズル事業部 大阪営業所 課長 鈴木 慎 氏

大阪公立大学大学院 教授 鍋島 美奈子 氏

神戸大学大学院 准教授 竹林 英樹 氏

日本ヒートアイランド学会(第19回全国大会)に出展しました！！

日本ヒートアイランド学会（第19回全国大会）にブースを出展し、最近の主な取組みやヒートアイランド対策技術認証制度等をPRしました。

学会へのブースの出展を通して、大阪 HITEC の活動を全国の研究者や企業の方々に知っていただいたことは、大きな成果となりました。

日本ヒートアイランド学会（第19回全国大会）

▽開催日 令和6年9月27日（金）から同月29日（日）まで

▽開催場所 東京理科大学 野田キャンパス



出展の様子

総会・理事会・企画運営委員会

総会

通常総会は書面で開催し、理事及び監事の選任、令和5年度の事業報告及び収支決算、令和6年度の事業計画（案）及び収支予算（案）、大阪 HITEC の今後の方針（案）の4つの議案が決議されました。また臨時総会は、会場及びオンライン（Zoom ミーティング）のハイブリッド形式で開催し、2025年度以降の大阪 HITEC の取組み（案）について、決議されました。

通常総会

▽開催日 令和6年6月28日（金）

▽開催方法 書面開催

臨時総会

▽開催日 令和7年3月27日（木）

▽開催方法 会場（リンク大阪）とオンライン（Zoom ミーティング）のハイブリッド



臨時総会の様子

理事会

令和6年度は、理事会を2回開催しました。第1回理事会では、総会に付議すべき事項、令和6年度ヒートアイランド対策技術セミナーの開催、令和6年度シンポジウムの開催の3つの議案について、審議しました。また第2回理事会では、2025年度以降の大阪 HITEC の取組み（案）について審議しました。



理事会の様子

第1回 理事会

▽開催日時 令和6年6月13日（木）

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）

第2回 理事会

▽開催日時 令和7年3月5日（水）

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）

企画運営委員会

令和6年度は、企画運営委員会を2回開催しました。

第1回企画運営委員会では、総会に付議すべき事項（各WGの令和6年度の事業計画（案）と総会議案書（案））、令和6年度ヒートアイランド対策技術セミナー、令和6年度シンポジウムの開催の3つの議案について、審議しました。

第2回企画運営委員会では、大阪HITECの今後の活動方針など臨時総会に付議すべき事項、令和7年度ヒートアイランド対策技術セミナーの2つの議案について、審議しました。また、令和6年度決算（見込み）と収支会計の推移、大阪HITEC NEWS（vol.21）の発行の2つの事項について、報告しました。

第1回 企画運営委員会

▽開催日時 令和6年5月27日（月）15時00分～16時30分

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）

第2回 企画運営委員会

▽開催日時 令和7年2月6日（木）10時00分～10時30分

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）



第1回企画運営委員会



第2回企画運営委員会

認証制度審査委員会

令和6年度は、認証制度審査委員会を1回開催しました。

第1回認証制度審査委員会では、SPACECOOL 株式会社より申請されたヒートアイランド対策技術（屋根用高日射反射率フィルム）について認証可否の審査を行いました。審査の結果、「認証可」となり、認証後の広報媒体における掲載内容や認証製品の対象範囲などについても、本委員会で検討を行いました。

本委員会で認証した技術については、今後大阪HITECのホームページ等に掲載し、他の認証製品とともに、引き続き広報を行っていきます。

第1回 認証制度審査委員会

▽開催日時 令和7年3月13日（木）10時00分～11時00分

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）



第1回認証制度審査委員会

ワーキンググループ(WG)の事業報告

各 WG では、それぞれの事業計画に基づき、以下のとおり、取組みました。

モデル街区 WG+空間評価 WG 合同 WG

モデル街区 WG 主査：竹林 英樹（神戸大学大学院 准教授）

空間評価 WG 主査：吉田 伸治（奈良女子大学大学院 教授）

幹事：橘高 康介（神戸大学大学院 技術職員）

アドバイザー：森山 正和（神戸大学 名誉教授）

アドバイザー：吉田 篤正（大阪府立大学 名誉教授）

アドバイザー：榎元 慶子（大阪公立大学大学院 客員教授）

【モデル街区 WG】

- 神戸大学の校舎内においてミスト噴霧の実験を実施し、暑さ対策効果のシミュレーションを行い、ミストの設置状況、気象条件、利用条件と温熱環境改善効果の関係を分析して、実街区への導入に向けた指針を検討した。

【空間評価 WG】

- 群衆の周辺微気候に与える影響分析のためのパラメトリックスタディの実施計画を検討した。

【WG の開催状況】

第 1 回 モデル街区 WG+空間評価 WG 合同 WG

▽開催日時 令和 6 年 6 月 25 日（火）15 時 00 分～17 時 00 分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第 2 回 モデル街区 WG+空間評価 WG 合同 WG

▽開催日時 令和 7 年 3 月 28 日（金）10 時 00 分～12 時 00 分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

都市デザインWG

主査：鍋島 美奈子（大阪公立大学大学院 教授）

幹事：松尾 薫（大阪公立大学大学院 助教）

アドバイザー：森山 正和（神戸大学 名誉教授）

アドバイザー：増田 昇（大阪府立大学 名誉教授、LA まちづくり研究所 所長）

アドバイザー：三坂 育正（武蔵野大学 教授）

- 大阪府の都市緑化を活用した猛暑対策事業（補助事業）では、令和2～5年度に新たに135か所のクールスポットの整備が行われ、補助を受けた事業者が自ら計測したWBGTデータが公表されている。それらの暑熱対策効果に関するデータを分析し、整備箇所の順位付けが可能か検討を行った。その結果、大阪管区气象台で計測されている、乾球温度、湿球温度、黒球温度を用いて評価基準をつくることで、ランク分けが可能であることを示した。
- この評価基準を用いると、大阪府内のクールスポットをWBGTの実測データを用いてランク分け（たとえばA～Cランク）することができ、質の高いクールスポットの普及に寄与する。
- WBGTを用いたクールスポットの評価方法の課題を整理し、運用方法の指針を示した。

【WGの開催状況】

第1回 都市デザインWG+第1回技術評価WG

▽開催日時 令和6年5月27日（月）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第2回 都市デザインWG+第2回技術評価WG

▽開催日時 令和6年6月27日（木）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第3回 都市デザインWG+第3回技術評価WG

▽開催日時 令和6年10月25日（金）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第4回 都市デザインWG+第4回技術評価WG

▽開催日時 令和6年12月23日（月）10時45分～12時45分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第5回 都市デザインWG+第5回技術評価WG

▽開催日時 令和7年3月25日（火）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

技術評価 WG

主査：西岡 真稔（大阪公立大学大学院 教授）

幹事：木下 進一（大阪公立大学大学院 教授）

アドバイザー：北宅 善昭（大阪公立大学大学院 特任教授）

- 日除け、ミスト、その他街区における人への熱的負荷軽減に資する技術を対象に、性能評価方法を検討した。
- ミスト効果の試験方法を立案し、夏季の実測において、試験方法を試行した。
- 日除け評価（市販の WBGT 指数計による）とミスト評価の性能評価方法の文書化を行った。

【WG の開催状況】

第1回 都市デザイン WG+第1回技術評価 WG

▽開催日時 令和6年5月27日（月）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第2回 都市デザイン WG+第2回技術評価 WG

▽開催日時 令和6年6月27日（木）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第3回 都市デザイン WG+第3回技術評価 WG

▽開催日時 令和6年10月25日（金）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第4回 都市デザイン WG+第4回技術評価 WG

▽開催日時 令和6年12月23日（月）10時45分～12時45分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第5回 都市デザイン WG+第5回技術評価 WG

▽開催日時 令和7年3月25日（火）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

排熱低減 WG

主査：西村 伸也（大阪公立大学 客員教授（大阪市立大学 名誉教授））

アドバイザー：中尾 正喜（大阪公立大学 特任教授（大阪市立大学 名誉教授））

- 第1回委員会では、排熱低減 WG 企画の「公開シンポジウム」の講演テーマ・講師選定について議論した。加えて、HITEC の今後の方針について意見交換を行った。第2回委員会では、データセンターについて、外部から空調専門家を招き、講演していただくとともに意見交換を行った。
- また、企画した9月4日の公開シンポジウムでは、本WGの構成員による講演やパネルディスカッション等を行った。

【WG の開催状況】

第1回 排熱低減 WG

▽開催日時 令和6年6月4日（木）15時00分～17時15分

▽開催場所 会場（大阪広域環境施設組合 会議室 B（あべのルシアス 11 階））及び
オンライン（Microsoft Teams）

第2回 排熱低減 WG

▽開催日時 令和7年2月7日（金）15時00分～17時00分

▽開催方法 会場（大阪広域環境施設組合 会議室 B（あべのルシアス 11 階））及び
オンライン（Microsoft Teams）

熱負荷評価手法 WG

主査：芝池 英樹（建築都市科学ラボ）

• 熱負荷評価手法の検討

これまでの取組みに加え、認証制度の対象となる技術の追加が検討される際には、関係する WG と連携して、当該技術に関する WUFI Pro を主力シミュレーションツールに据えて、入力パラメータの調整や入力条件の整備等についての検討を行う。

【WG の開催状況】

今年度開催実績なし

大阪 HITEC の会員区分・年会費

大阪 HITEC の会員区分・年会費は、以下のとおりです。

▽法人会員（議決権 1 口につき 5 票） 50,000 円 / 1 口

▽個人会員（議決権 1 口につき 1 票） 5,000 円 / 1 口

▽学生会員（議決権 1 口につき 1 票） 1,000 円 / 1 口

年会費納付のご案内の際に、会員（ご担当者様）のご連絡先について、確認しております。
ご協力の程、宜しくお願いいたします。

大阪 HITEC について

大阪 HITEC では、セミナーの開催や認証製品の情報発信等を行っています。
詳細は、大阪 HITEC のホームページをご覧ください。

▽大阪 HITEC : <http://www.osakahitec.com/active/entry.html>



大阪 HITEC の構成メンバー

▽法人会員

株式会社いけうち

関西電力株式会社

株式会社大高商会

美濃焼クールアイランドタイル振興会

株式会社エスシーエイエヌ

太陽エコブロックス株式会社

大日化成株式会社

大阪ガス株式会社

ダイキン工業株式会社

東洋紡 STC 株式会社

（以上 10 法人、五十音順）

▽個人会員

12 名

▽オブザーバー

大阪府、大阪市

以下の大学の名誉教授等の学識経験者が、大阪 HITEC の活動に参画されています。

大阪公立大学、神戸大学、奈良女子大学、武蔵野大学、早稲田大学

発行 / 大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム事務局

〒583-0862 羽曳野市尺度442

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所内

TEL:072-979-7062(直通)

